

# 電 力 情 報

NO. 4

平成 2 1 年 4 月 2 3 日  
東 北 電 力 ( 株 )

## 平成 2 0 年度の電力需給実績について

### 1 . 電力需要について ( 表 - 1 参照 )

平成 2 0 年度の販売電力量は、8 1 1 億 1 0 0 万 kWh、対前年比 9 6 . 5 % の実績となりました。これを用途別にみますと、以下のとおりです。

#### ○特定規模需要以外の需要 ( 自由化対象以外のお客さま )

電灯は、オール電化住宅が増加したものの、前年より春先および冬の気温が高く、夏の気温が低めに推移したことによる冷暖房需要の減少などから、対前年比 9 8 . 4 % の実績となりました。

特定規模需要以外の需要の合計では、対前年比 9 7 . 8 % の実績となりました。

#### ○特定規模需要 ( 自由化対象のお客さま )

業務用電力は、冷暖房需要の減少などから、対前年比 9 8 . 5 % の実績となりました。

特定規模需要の合計では、対前年比 9 5 . 8 % の実績となりました。

なお、産業用その他電力については、大口電力が大きなウエートを占めており、その概要は以下の参考のとおりです。

### [ 参 考 ]

#### ○大口電力

大口電力は、世界経済の急激な悪化や円高による減産の影響などから、対前年比 9 4 . 4 % の実績となりました。

## 2 . 供給力について（表 - 2 参照）

平成20年度の発受電電力量の合計は、891億3,300万kWhとなり、対前年比96.7%、対計画比96.3%の実績となりました。

### （自社水力）

電源地点の降水量が少なかったことなどから、出水率96.3%の濁水となりました。

発電量は、前年度との出水差などにより、前年度を1億2,500万kWh上回る80億1,600万kWhとなりました。

### （自社火力）

需要の減少などにより、発電量は前年度を29億3,500万kWh下回る480億3,400万kWhとなりました。

### （自社原子力）

前年度との運転状況の違いにより、発電量は前年度を2億2,300万kWh下回る188億3,900万kWhとなりました。

### （他社受電）

需要の減少や、他社発電所の前年度との運転状況の違いなどから、他社受電合計では前年度を10億2,200万kWh下回る235億1,300万kWhとなりました。

以 上